

防001	項目名	総合防災対策事業費	
主要な施策	総合防災対策費	ページ	26
年度	H26	所 属 名 総務部防災調整監 危機管理課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】危機対策係・消防防災係 0857-20-3127. 20-3118		
款 総務費	【9次総の施策体系】3301		
項 総務管理費	【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 当初予算・P21（防001）		
目 諸費	【事業の概要】 災害を未然に防ぎ、発生時の被害を最小限に食い止めるため、総合的に防災体制を整備する。また、住民に対する防災意識の啓発と防災情報の提供を強化していく。 ① 住民への防災情報伝達 災害時における住民への情報伝達手段について、多種多様な方法により情報の発信を行う。 ② 総合防災マップの活用 総合防災マップを活用し、防災意識・防災体制の強化を図る。 ③ 災害時応援協定都市との交流 平常時において相互応援協定締結都市と情報の共有を行い、災害時の連携強化を図る。		
(単位：千円)	【事業の成果】 ・地区防災マップ印刷費助成（4地区） ・職員参集システム、とっとり地域ぼうさいメール配信システム、被災者支援システムの運用 ・災害時応援協定都市との連携強化		
当初予算額 15,175	【今後の課題・方向性】 より効果的に災害対応が行えるように、随時手段等を見直していく。		
補正予算額 △ 10,564			
予算流・充用額 0			
最終予算額 4,611	【参考】		
本年度決算額 3,950	前年度決算額 5,529		
区分 決算額	評価結果 今後も効果的な防災情報伝達手段を用いて、より迅速に、より多くの住民に防災情報が伝達できるように努めていく。また、住民自らが作成する地区防災マップのような効果的な防災意識の啓発を行っていく。		
財源内訳	その他財源の内訳		
国・県支出金 370	分担金	0	
地方債 0	負担金	0	
その他 0	使用料	0	
一般財源 3,580	手数料	0	
計 3,950	財産収入	0	
	寄付金	0	
	繰入金	0	
	贈収入	0	
	その他	0	

防002	項目名	自主防災活動補助金	
主要な施策	総合防災対策費	ページ	26
年度	H26	所 属 名 総務部防災調整監 危機管理課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】危機対策係 0857-20-3127		
款 総務費	【9次総の施策体系】3301		
項 総務管理費	【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 当初予算・P21（防002） 6月補正・P6（防001）		
目 諸費	【事業の概要】 ①（一財）自治総合センターが行うコミュニティ助成事業を活用し、自主防災会、消防団等の地域防災組織の育成、強化を図っている。 ②平成25年度から鳥取市地域コミュニティ育成支援事業に防災に係るメニューを追加し、地域防災組織の育成、強化を図っている。 ③平成26年度から自主防災会が整備する防災資機材の整備に対して補助し、地域防災力の強化を図っている。		
(単位：千円)	【事業の成果】 ①コミュニティ助成事業 平成24年度 3,000千円（3件） 平成25年度 1,700千円（1件） 平成26年度 1,700千円（1件） ②地域コミュニティ育成支援事業 平成25年度 1,599千円（16地区） 平成26年度 1,098千円（11地区） ③自主防災会防災資機材整備事業 平成26年度 7,089千円（145団体）		
当初予算額 16,600	【今後の課題・方向性】 今後もコミュニティ助成事業を活用し、地域防災組織の育成、活動の充実・強化に努める。また、地域コミュニティ育成支援事業（平成27年度まで）及び自主防災会防災資機材整備事業（平成28年度まで）の2つの制度を活用し、すべての地区で防災力向上が図れるよう努める。		
補正予算額 △ 6,597	*その他財源の諸収入は、コミュニティ助成金。		
予算流・充用額 0			
最終予算額 10,003	【参考】		
本年度決算額 9,887	前年度決算額 3,299		
区分 決算額	評価結果 今後もコミュニティ助成事業を活用し、地域防災組織の育成、活動の充実・強化に努める。また、地域コミュニティ育成支援事業（平成27年度まで）及び自主防災会防災資機材整備事業（平成28年度まで）の2つの制度を活用し、すべての地区で防災力向上が図れるよう努める。		
財源内訳	その他財源の内訳		
国・県支出金 371	分担金	0	
地方債 0	負担金	0	
その他 1,700	使用料	0	
一般財源 7,816	手数料	0	
計 9,887	財産収入	0	
	寄付金	0	
	繰入金	0	
	贈収入	1,700	
	その他	0	

防003	項目名	防災行政無線維持管理費		
主要な施策	総合防災対策費	ページ	26	所 属 名
年度	H26	総務部防災調整監 危機管理課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】危機対策係 0857-20-3127			
款 総務費	【9次総の施策体系】3301			
項 総務管理費	【予算上の経過】 予算事業別概要目次 当初予算・P22（防003）			
目 諸費	【事業の概要】 災害時の情報伝達手段である防災行政無線を適切に管理する。			
(単位：千円)	【事業の成果】 ・防災行政無線等防災対策用通信設備の維持管理 ・防災行政無線戸別受信機の修繕・購入			
当初予算額	37,463	【今後の課題・方向性】 老朽化している総合支所のアナログ式の防災行政無線を適切に点検・管理し、運用に支障が生じないように努めるとともに、デジタル化に向けて整備を実施していく。		
補正予算額	△ 229			
予算流・充用額	0			
最終予算額	37,234	その他財源の内訳		
本年度決算額	36,905	分担金	0	
区分	決算額	負担金	0	
財源内訳		使用料	0	
国・県支出金	2,668	手数料	0	
地方債	0	財産収入	0	
その他	0	寄付金	0	
一般財源	34,237	繰入金	0	
計	36,905	贈収入	0	
		その他	0	
(参考)		評価結果	老朽化している総合支所のアナログ式の防災行政無線を適切に点検・管理し、運用に支障が生じないように努めるとともに、デジタル化に向けて整備を実施していく。	
前年度決算額	41,353			

防004	項目名	防災行政無線整備事業費		
主要な施策	総合防災対策費	ページ	26	所 属 名
年度	H26	総務部防災調整監 危機管理課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】危機対策係 0857-20-3127			
款 総務費	【9次総の施策体系】3301			
項 総務管理費	【予算上の経過】 予算事業別概要目次 6月補正予算・P6（防002）			
目 諸費	【事業の概要】 防災行政無線は緊急時の重要な情報伝達手段と位置づけており、早期に鳥取市全域をデジタル化にすることで、より一体的な情報伝達体制が構築できる。また、アナログ・デジタルの併用による費用負担や維持費が抑制できる。			
(単位：千円)	【事業の成果】 平成26年度 デジタル化実施設計業務を実施、屋外拡声子局設置（南隈）			
当初予算額	0	【今後の課題・方向性】 防災行政無線デジタル化に向けて、整備を実施していく。 老朽化している総合支所の防災行政無線を、デジタル式で更新・整備していく。		
補正予算額	25,140			
予算流・充用額	0			
最終予算額	25,140	その他財源の内訳		
本年度決算額	23,706	分担金	0	
区分	決算額	負担金	0	
財源内訳		使用料	0	
国・県支出金	0	手数料	0	
地方債	23,700	財産収入	0	
その他	0	寄付金	0	
一般財源	6	繰入金	0	
計	23,706	贈収入	0	
		その他	0	
(参考)		評価結果	防災行政無線デジタル化に向けて、整備を実施していく。	
前年度決算額	0			

防005	項目名	【政策提案】海上自衛隊分遣隊誘致研究事業費(地域住民等緊急支援のための交付金活用事業)																				
主要な施策	総合防災対策費	ページ	26	所 属 名 総務部防災調整監 危機管理課																		
年度	H26	事業の概要																				
会計名	【問合せ先】危機対策係 0857-20-3127																					
一般会計	【9次総の施策体系】3301																					
款 総務費	【予算計上の経過】 26年度2月補正予算・P2(防001)																					
項 総務管理費	【事業の概要】 人口増と経済効果、災害対応力の向上、港湾整備の促進などを目的として、海上自衛隊分遣隊の誘致の可能性などについて調査・研究を行う。 また、調査・研究の一環として自衛隊との連携強化を推進するため、総合防災訓練にエアクション艇(LCAC)の上陸訓練を誘致する。																					
目 諸費	【事業の成果】 平成26年度 36千円 調査・研究旅費(海上自衛隊呉基地) (翌年度繰越額 2,959千円 防災フェア、調査・研究旅費など)																					
(単位:千円)	【今後の課題・方向性】 誘致の条件や可能性などの調査・研究を行っていく。																					
当初予算額	0	<table border="1"> <tr> <td>分担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>財産収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>寄付金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>繰入金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>贈収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> </table>			分担金	0	負担金	0	使用料	0	手数料	0	財産収入	0	寄付金	0	繰入金	0	贈収入	0	その他	0
分担金	0																					
負担金	0																					
使用料	0																					
手数料	0																					
財産収入	0																					
寄付金	0																					
繰入金	0																					
贈収入	0																					
その他	0																					
補正予算額	2,995																					
予算流・充用額	0																					
最終予算額	2,995																					
本年度決算額	36																					
区分	決算額																					
財源内訳	国・県支出金	0																				
	地方債	0																				
	その他	0																				
	一般財源	36																				
	計	36																				
(参考)	前年度決算額	0	評価結果 誘致の条件や可能性などの調査・研究を行っていく。																			

防006	項目名	鳥取消防署東町出張所移転整備事業費																				
主要な施策	鳥取消防署東町出張所移転整備事業費	ページ	42	所 属 名 総務部防災調整監 危機管理課																		
年度	H26	事業の概要																				
会計名	【問合せ先】消防防災係 0857-20-3118																					
一般会計	【9次総の政策体系】3301																					
款 消防費	【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 当初予算・P22(防004)																					
項 消防費	【事業の概要】 鳥取県東部行政管理組合東部消防局が老朽化している鳥取消防署東町出張所(昭和43年建築、木造)を移転・新築するにあたり、基本実施設計及び新築工事を行う。																					
目 常備消防費	【事業の成果】 平成24年度 鳥取市土地開発公社により用地を取得 平成25年度 建築予定地の既存建物解体(鳥取市土地開発公社) 鳥取市土地開発公社から用地取得 平成26年度 東町出張所建築設計(消防局) 平成26~27年度 建築工事(消防局)																					
(単位:千円)	【今後の課題・方向性】 平成28年度 新東町出張所開所 旧東町出張所解体(消防局)																					
当初予算額	15,029	<table border="1"> <tr> <td>分担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>負担金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>財産収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>寄付金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>繰入金</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>贈収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0</td> </tr> </table>			分担金	0	負担金	0	使用料	0	手数料	0	財産収入	0	寄付金	0	繰入金	0	贈収入	0	その他	0
分担金	0																					
負担金	0																					
使用料	0																					
手数料	0																					
財産収入	0																					
寄付金	0																					
繰入金	0																					
贈収入	0																					
その他	0																					
補正予算額	4,828																					
予算流・充用額	0																					
最終予算額	19,857																					
本年度決算額	19,856																					
区分	決算額																					
財源内訳	国・県支出金	0																				
	地方債	0																				
	その他	0																				
	一般財源	19,856																				
	計	19,856																				
(参考)	前年度決算額	102,760	評価結果 消防局が主体となり、建替えを行う。																			

防007	項目名	消防団運営費(経常)		
主要な施策	消防団運営費	ページ	43	所 属 名
年度	H26	総務部防災調整監 危機管理課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】消防防災係 0857-20-3118			
款 消防費	【9次総の政策体系】3301			
項 消防費	【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 6月補正予算・P7(防004)			
目 非常備消防費	【事業の概要】 出初式・消防ポンプ操法大会の開催、団員表彰、新入団員等の被服購入、安全装備品の購入、公務災害補償、消防ポンプ車格納庫の維持管理。 消防団組織再編等の検討を行う。			
(単位:千円)	【事業の成果】 全団員への安全靴の配備が完了した。(平成25、26年) 消防団組織再編等検討業務の委託を行った。			
当初予算額	10,155	【今後の課題・方向性】 「消防団の装備の基準」の改正に伴い、必要な装備品を計画的に整備する。 消防団組織再編等の検討結果を踏まえ、消防団活性化対策検討委員会などでさらに検討する。		
補正予算額	9,439	* その他財源の諸収入は、消防団員安全装備品整備等助成事業助成金等。		
予算流・充用額	△ 459			
最終予算額	19,135	【参考】		
本年度決算額	18,667	前年度決算額 10,758		
区分	決算額	評価結果		
財源内訳		消防団の活動を強化するため、装備品等を継続して整備していく。		
国・県支出金	1,038	分担金	0	
地方債	0	負担金	0	
その他	1,520	使用料	29	
一般財源	16,109	手数料	0	
計	18,667	財産収入	0	
		寄付金	0	
		繰入金	0	
		贈収入	1,491	
		その他	0	

防008	項目名	消防ポンプ車格納庫建設事業費		
主要な施策	消防施設等整備費	ページ	43	所 属 名
年度	H26	総務部防災調整監 危機管理課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】消防防災係 0857-20-3118			
款 消防費	【9次総の政策体系】3301			
項 消防費	【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 6月補正予算・P8(防005)			
目 消防施設費	【事業の概要】 消防ポンプ車格納庫の中には、建設から50年近く経過して老朽化した施設、また、狭小で新型の消防ポンプ車が格納できず、団員の待機室もない施設がある。今後の消防ポンプ車の更新に備えるとともに待機室を併設して団員の活動を円滑にし、火災・災害の防除、被害の軽減を図ることができる。			
(単位:千円)	【事業の成果】 ・鹿野第2分団消防格納庫建設に伴う実施設計他			
当初予算額	0	【今後の課題・方向性】 平成26年度末時点の消防ポンプ車格納庫の総数は51棟で、建設から50年以上経過した格納庫は2棟、待機室のない格納庫は9棟ある。 建設年次、待機室の有無、消防ポンプ車の更新計画を勘案し、計画的に建替えを行うとともに、適切な管理運営を行う。		
補正予算額	36,885			
予算流・充用額	0			
最終予算額	36,885	【参考】		
本年度決算額	10,472	前年度決算額 12,104		
区分	決算額	評価結果		
財源内訳		建設年次等を勘案して計画的に建て替えを行うとともに、適切な管理運営を行う。		
国・県支出金	0	分担金	0	
地方債	9,200	負担金	0	
その他	0	使用料	0	
一般財源	1,272	手数料	0	
計	10,472	財産収入	0	
		寄付金	0	
		繰入金	0	
		贈収入	0	
		その他	0	

防009	項目名	消防ポンプ車購入費
------	-----	-----------

主要な施策	消防ポンプ等購入費	ページ	43
-------	-----------	-----	----

所属名	総務部防災調整監 危機管理課
-----	-------------------

年度	H26
----	-----

### 事業の概要

会計名	
一般会計	
款	消防費
項	消防費
目	消防施設費

【問合せ先】消防防災係 0857-20-3118

【9次総の政策体系】3301

【予算計上の経過】  
 予算事業別概要目次  
 当初予算・P23（防006）  
 6月補正予算・P8（防006）

(単位：千円)

当初予算額	21,606
補正予算額	21,310

【事業の概要】  
 本市消防団の消防ポンプの中には、配備から20年以上経過して老朽化し、修繕が困難になっているものがある。迅速・適切な消火活動ができるよう、消防ポンプを計画的に更新し、操作性及び消火能力を向上させ、火災による被害の軽減を図る。

予算流・充用額	0
---------	---

【事業の成果】  
 ・消防ポンプ車の更新：福部本部分団（平成4年度購入）、鳥取東郷分団（平成5年度購入）  
 ・可搬消防ポンプの更新：鳥取津ノ井分団（平成4年度購入）

最終予算額	42,916
-------	--------

#### その他財源の内訳

分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
贈収入	0
その他	0

【今後の課題・方向性】  
 平成26年度末時点の消防ポンプ自動車及び可搬消防ポンプ積載車の総数は53台で、購入から20年経過したポンプ車は14台、積載車は5台ある。  
 また、可搬消防ポンプの総数は38台で、購入から20年経過した可搬ポンプは18台ある。  
 購入年度や出動形態を勘案して、計画的に消防ポンプを更新するとともに、適切な管理運用を行う。

本年度決算額	42,830
--------	--------

区分	決算額
国・県支出金	16,800
財源内訳 地方債	21,900
その他	0
一般財源	4,130
計	42,830

(参考)

前年度決算額	20,030
--------	--------

評価結果	購入年度や出動形態を勘案して、計画的に消防ポンプを更新するとともに、適切な管理運用を行う。
------	---